



# 学校だより

<http://www.satsukigaoka-e.edu.city.hiroshima.jp/>

## うれしい便りが届きました



地域の方からお電話をいただきました。

「私は五月が丘の幹線道路沿いに住んでいます。先日横断歩道を渡りきった女の子が、いったん立ち止まり、私たちの方に向かって深々とお辞儀をしてくださいました。今までにも男の子、女の子立ち止まっておじぎをしてもらっており、大変嬉しく思います。これも先生方が子ども達をよほどきちんと育ててくださっているからだと思います。五月が丘に住んでいる者として、子ども達の態度がこれだけよいということが嬉しくて、お電話しました。」

と、言ってくさったのです。これまでも、同様のお電話などをいただき、大変嬉しく思います。先生達の事をほめていただいた事もありますが、それだけではなく、地域全体の良さ、ご家庭でのしつけのたまものだと思います。いずれにしても、うれしい事ですね。

学校だより21号にも「あいさつ名人になろう」と書きました。その後、子ども達のあいさつできる力はあがったでしょうか？ずいぶん大きな声であいさつできる子どもが増えたように思います。また、一度立ち止まってあいさつできる子どもも増えてきました。学校では、外から来られたお客さんにもとても上手にあいさつができています。でも、あいさつをされても返せない子どももまだいます。「いつでも、どこでも、誰とでも」あいさつができるようになりましょう。



## 子どもたちの良質な人間関係を作る取り組みについて その3

今回は中学年で取り組んだエンカウンターの授業について、お知らせします。

### 3年 ソーシャルスキル 「じょうずなあなたのみかた・さそいかた」

この授業のねらいは、相手の気持ちを考えながら頼んだり誘ったりする方法を身につけることです。頼み方、誘い方を身につけることで、何気ない関わりを気持ちのよいものにしようとしています。具体的には「けしゴムを借りる時」「友だちを誘う時」・ ・ ・ どういう風に伝えるかを上手な例、下手な例をあげながら学習しました。

この授業を受けた子どもたちの感想は、「達人になれば友だちとのかかわりが多くなると思いました。それに、見習い君のようになると少しきらわれる気がしました」「いろいろな言い方が出てきて、これからはその言葉を使うなら、みんなが言った事をいかいて言える気がしました。」などがありました。ソーシャルスキルで学習した事は是非、実際に生かしていきたいですね。でも、学習も1度では忘れてしまうので、繰り返しが必要だと思います。

## 4年 ひと夏の思い出

この授業のねらいは、「友だちと夏休みの思い出を分かち合い、共有することで、9月からの学校生活が楽しみになるような時間にしよう。」です。

まずは、夏休みのこと（1番楽しかったこと、1番うれしかったこと・・・など）をプリントに書きます。ペアでじゃんけんをして、指定されたテーマについて話します。ペアを変えて聞き合い、後、班でどんな気持ちでしたか、何か発見はあったかなど話し合っ分分かち合う、という流れです。

この授業を受けた子ども達の感想は、「私は今日、エクササイズをして、友だちの夏休みにしたことや食べた物、出かけた場所などを知ることができたので、時々こういうエクササイズをするのはいいなあと思いました。」「おもしろくないと思ったら楽しかったし、6人と話し合えたし、自分でも相手にちゃんとと言えたのですごく楽しくておもしろかったです。」などでした。遠い思い出となった夏休みですが、きっとこの授業の後、学校生活にはずみがついた事と思います。

## 3年生 P T C



今年度最後のPTCが行われました。

3年生です。江波山気象館から出張授業に来ていただきました。江波山気象館さんは各地で引っ張りだこで、予約がいっぱい。満を持して来校が実現しました。場所は、なんと児童館をお借りして開催されました。

ゴミ袋の口に暖めた空気を入れて上に跳んでいった熱気球の実験。ビニール管の先にラップをつけ、空気を吸い取って空気圧を下げて、ラップがパンと割れる音にびっくりした実験。みんな耳を押さえていますね。静電気を利用した実験など、見ていてわくわくする楽しく興味深い実験をたくさん見せてくださいました。この後、親子で楽しく空気砲を作りました。理科を習い始めた3年生。いつも楽しそうに授業をしています。なぜ？どうして？と考える事はとてもわくわくすること。学びの原点とも言えます。

最後の3年生もとても盛り上がり、充実したPTCとなりました。PTCでは、1年生から6年生まで役員さん中心に本当にお世話になりありがとうございました。